

アジアに発信する歴史海道都市



広報

つしま



2007

No.35

謹賀新年

厳原港の日の出

主な内容

- 新年のご挨拶..... 2 所得税・住民税が変わります... 14
- 日韓交流シンポジウムIN対馬... 4 対馬で遊漁される皆様へ... 18
- 対馬縦断駅伝大会..... 8 節水のお願い..... 22

人口・世帯数(平成18年12月末現在)

人口	男	18,967人
	女	19,880人
	合計	38,847人
世帯数		15,939世帯

発行：対馬市 〒817-0022 長崎県対馬市厳原町国分1441番地
 TEL0920-53-6111 FAX0920-53-6112
 E-mail tsushima@city-tsushima.jp http://www.city.tsushima.nagasaki.jp
 印刷：(資) 厳原印刷所

新年のご挨拶

対馬市長 松村 良 幸



新年あけましておめでとう
ございます。

皆様方におかれましては、
輝かしい新春をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

早いもので、市長に就任し
てもなく3年が過ぎようと
しております。振り返りま
すと、無我夢中で財政の再建と
行政システムの改革に取り組
み、任期も残すところ1年余
となりました。

このような中、昨年は、市
内の小学校区を単位とした市
政説明会を開催し、市の現状
や今後の取り組みについて、
市民の皆様にご説明させ
ていただきました。また、参
加された皆様からは、市に対
するご提言や要望をお聞きす
ることができました。さらに、
窓口アンケートを全部署で実
施し、市民皆様が日頃感じて
おられる市役所に対するご意
見を頂戴いたしました。

頂戴したご提言を受け、広
報つしま、ホームページ等
を通じて、各部署の重点的な取
り組みや組織目標を紹介した
ほか、窓口サービスの充実と
新たな市民ニーズに基づく行
政システムに対応するため、
組織機構の改正、窓口部署内
の改革、全職員に対するマナ
ー研修を実施してまいりまし
た。また、交流人口の拡大を
図り地域の活性化のため、対
馬市交流センターや市民協働
で半井桃水館の整備を行いま
した。さらに、積極的な企業
誘致と観光振興のため、市長
補佐官を民間から招聘し、第
一次産業と観光の融合するま
ちづくりを推進し、若者の定
住と、交流人口の拡大を目指
して努力をしてまいりました。

このように、市民の皆様の
ご理解とご協力をいただきな
がら、積極的に財政の再建と
行政システムの改革に取り組
んでまいりましたが、市の行
政に関わる問題でテレビ、新
聞等での報道は、市民の皆様
に大きな不安と動揺を与えて
しまい、私の不徳の致すこと
と深くお詫び申し上げます。
このようなことを教訓に、
私以下全職員が意識改革をさ
らに進め、行動する姿勢を表
面に現していかなければなら
ないと思っております。その
一環として、それぞれの地域
での清掃やイベントなどでの
活動を通じ、市民協働への取
り組みが評価され、好感度が
アップしていることは、私の
喜びの一つでもあります。ま
た、税務課等の午後からの時
差出勤をはじめ、改革の基本
であります固定観念の打破、
常識への挑戦が今ようやく始
動しつつあり、創意と工夫に
よるまちづくりも一つ一つ着
実に進んでおります。

本年も全力で行財政改革を
推進し、市民皆様の公共サー
ビスに対する満足度を高める
ため、財政の再建、行政シス
テムの改革に取り組み、行政
事務や事業を見直し、市民皆
様と行政が協働し、共に働く
市民協働のまちづくり、体制
づくりを目指して、その実効
を上げるべく取り組んでまい
ります。改革を進めてまいり
ます上では、市民の皆様には、
ときにご不満や痛みをもちた
すものと思いますが、将来を
見据えた対馬づくり、まちづ
くりのためにご理解を賜りま
すようお願い申し上げます。
さらに、第一次産業の活性
化と観光振興、企業誘致等に
よる雇用の創出を図り、若者
からお年寄りまで安心して住
めるまちづくりをめざしなが
ら、郷土対馬の再生と発展の
ため、在職期間中は全身全霊
で市政に取り組んでまいり所
存であります。今後とも、皆
様には、より一層のご指導と
ご支援、ご協力を賜りますよ
うお願い申し上げます。ご挨拶
とさせていただきます。

- 11日 99歳到達者褒状贈呈式
13日 政策推進懇話会からの
提言書受領
14日 対馬市議会第3回臨時
会
18日 19日 県市長会要望並び
に知事との意見交換会、
後期高齢者広域連合発
足式 (長崎)
20日 22日 全国離島振興協
会理事會、離島振興関
係予算獲得運動(東京)
25日 26日 県離島医療圏組合
会議会 (長崎)
27日 99歳到達者褒状伝達、
叙勲伝達、定例記者発表
28日 仕事納め式

市長の動き

《12月》

将来を見極める 大事な一年に向けて

対馬市議会議長 波田政和



新年あけましておめでとう
ございます。

市民皆様には、ご健勝にて
ご家族お揃いでお正月を迎え
られたこととお慶び申し上げ
ます。

私、昨年の5月に前平間議
長の後を受け、議長としての
重責を担うこととなりました
が、議会運営の難しさを日
経つにつれ、痛感している
ところであります。昨年の12月
定例会におきまして、議長不
信任による議長進退につき議
会が空転し、流会となり、再
度第3回臨時会を12月14日に
招集通知したところ、欠席議
員が多く、臨時会を開くこと
ができませんでした。市民の
皆さんから「市民不在の議会
だ」との怒りの声も聞くな
か、多大なご心配をおかけし
ていることに心からお詫び申し
上げます。

今後においては、議長とし

ての自覚を再認識し、議会の
正常化と市民皆様方の立場に
たった議会運営に傾注してい
く所存でありますので、ご理
解とご支援を重ねてお願い
いたします。

昨年を振り返ってみますと、
対馬の基幹産業であります水
産業は、地球温暖化や外国船
の乱獲、違反操業等の影響に
より、水産資源が減少するな
か、燃料の急激な高騰が拍車
をかけ、漁業者にとっては厳
しいものがあつたと思われま
す。また、農林業におきまし
ても、イノシシやシカの被害
が全島的に報告されるなど、
安心して農作業に従事ができ
ないなど、第一次産業の關係
者にとっては頭を抱える問題
が山積し、その対策に苦慮し
た一年でもありました。

明るいことと言えば、長年
待ち望んでいた敵原町の今屋
敷再開発ビル、対馬市交流セ

ンター」がオープンすること
ができ、市民の文化、芸術の
場として末永く愛されること
を願うものであります。

このようなか、対馬市は、
第一次産業と体験型観光事業
との融合を図りながら、交流
人口を増やすことにより地域
の活性化を目指していますが、
離島対馬における様々な難局
難題を乗り越えながら、市民
皆様の生活の向上と幸せが感
じ取れるような施策を実現す
るために、議会としても日々
の研鑽が必要なことを痛感し
ているところであります。

地方分権という大波のなか
で、対馬市は合併しましたが、
補助金や地方交付税や地方へ
の税源委譲などの三位一体の
改革は、対馬市にとってどの
ような影響を受けるものなの
か、市民皆様の立場にたつて
検証することが必要でもあり
ます。それと同時に「国境の

島 対馬」の地理的、歴史的
存在を国内外にも知らせ、対
馬市独自の施策に反映させる
ことが必要な時期ではないで
しょうか。

選挙によって選ばれた私た
ち議員は、主権者である市民
と常にスクラムを組み、市民
皆様の立場にたつての活動を
展開することが、この新しい
対馬市づくりの基本であると
考えているところであります。

今年「亥」年であります。
対馬の将来を見極める大事な
一年となると思います。若者
が定住し、子や孫が安心して
暮らせる地域づくりのために
何が必要なのか。私たち議会
人も自覚と創意工夫の気構え
を常におき、対馬の振興策に
突進する所存でありますので
よろしくご理解をお願いいた
します。

ここに、平成19年の年頭に
あたり、対馬市議会がさらな
る市民への架け橋的存在とし
て新たな一歩を踏み出すこと
を誓い、市民皆様のご健勝と
ご活躍を心から祈念し、年頭
のあいさついたします。

「飲酒運転撲滅宣誓書」を
警察署長へ提出
対馬市職員 885名分



宣誓書を提出する永尾助役

飲酒運転による交通事故の
全国的な高まりを受け、年末
の交通安全県民運動初日の12
月12日、対馬市職員（囑託、
委託、臨時職員を含む）88
5名分の「飲酒運転撲滅宣誓
書」が永尾助役から泉尚幸対
馬南警察署長へ提出されまし
た。

宣誓書は、「安全で快適な
地域社会を実現するため飲酒
運転撲滅に邁進することを誓
います」という内容で、市職
員の署名、なつ印がされてい
ます。

宣誓書を受け取った署長は
「市職員を通して家族や地域
の人々に広がり、事故の減少
につながれば」と話していま
した。

21世紀の国際交流へ向けて

日韓交流シンポジウムIN対馬



パネルディスカッションの様子

12月9日、対馬市交流センターイベントホールで、『日韓交流シンポジウムIN対馬』が開催されました。
このシンポジウムは、対馬市と韓国との国際交流の現状を見つめ、専門家の意見を聞き、今後の交流へ向けた指針を探ろうと開催されたものです。

シンポジウムでは、産経新聞の黒田勝弘ソウル支局長による「これからの日韓交流のあり方」と題した基調講演に続き、「対馬の振興と国際交流」をテーマに有識者によるパネルディスカッションが行われました。



基調講演を行った黒田勝弘さん

われきました。

基調講演

黒田さんは、現在韓国では竹島を巡る領有権問題などもあり民族主義の高まりからちよつとした対馬ブームが起きている。政治や外交、メディアは強い反日だが、一般人の対日感情は緩和している

特別顧問の竹内行夫さん、NHK国際放送局チーフディレクターの藤本敏和さん、ジャーナリストで日韓交流事業を行っているユ・ファジュンさん、女優の黒田福美さんの4名により、パネルディスカッションが行われました。

この中で、竹内行夫さんは、今後30年を考えると朝鮮半島は統一され、人口7,000万人という大国ができる。そのような将来の状況を今のうちから思い描いておく必要がある

ので、民間や自治体のレベルでの交流を進めていったほうがよい。また、韓国は急速に高齢化しており、行政、産業、医療などあらゆる分野で日本がよい手本となること

できる。そこで、年輩の方にも民間交流（シルバー交流）をもっとやってほしいと話していました。

対馬の魅力を生かして地域振興を

その後、講演を行った黒田勝弘さんを司会者に、対馬市



竹内行夫さん
元外務省事務次官。現在、外務省顧問、経団連特別顧問、対馬市特別顧問。

「現代の名工」に選出
若田硯職人 廣田幸雄さん(82歳)



お客さんに喜んでもらえるのが硯づくりの一番の魅力だそうです。



廣田さんが製作した硯の数々

卓越した技能を持ち、その道で第一人者の技能者に対し、厚生労働大臣が表彰する「現代の名工(卓越した技能者)」に、厳原町下原で若田硯を製作している廣田幸雄さんが選ばれました。

若田硯は、厳原町小茂田の若田川で採取される若田石の模様をそのまま活かして造られる対馬の代表的な伝統工芸品です。

廣田さんは、祖父や近所の親戚が若田硯職人であったことや、若田石が採れる山の近くに住んでいたことで、子どもの頃から硯を作って遊んでいたそうです。学校卒業後は地元

の会社に勤務し、硯製作は定年後に...と考えていたところ、「後継者不足で若田硯

が途絶えそうだ」との新聞記事を目にしたことがきっかけで早期退職を決意し、昭和47年10月に「寿峰工房」を開いて本格的に製作を始めました。

現在は受注生産を行っており、書道家を中心に全国から注文が来ているそうです。また、後継者育成と地域振興のため、各町の公民館講座で講師を務め、伝統の普及にも力を入れています。

現代の名工に選出されたことに、「夢にも思わなかった」と、とても驚いた様子でした。また今後については、「伝統のある若田硯をいつまでも守っていつてもらいたい」と後継者に期待を寄せていました。

『提言書』を市長へ提出
対馬市政策推進懇話会



提言書を市長へ提出する委員の皆さん
左から村井満良・扇武二・三原叶也部会長、
平間雅哲懇話会会長

対馬の振興について対馬市政策推進懇話会がまとめた提言書が12月13日、松村市長へ提出されました。

同懇話会は、市長の委嘱を受けた73名の委員が、2年間にわたり対馬の現状と問題点について話し合い、今後の対馬市の活性化策について協議を行ってきました。

提言書には、3部会（しまの活性化推進部会、豊かな島づくり部会、スポーツ・文化振興部会）ごとに具体的な活性化策が謳われています。

市では今後、この提言書をもとに、島の活性化を目指して取り組んでいきます。

対馬市民球団
課外授業

上県町の子どもたちへ講演・野球教室



村田兆治監督と三槻圭祐くん



ゴロの捕り方を教わる子どもたち

11月30日、上県町の仁田小学校体育館で対馬市民球団「対馬まさかりドリームス」の課外授業が実施され、村田兆治監督が講演と実技指導を行いました。

午後2時からの講演会には、同小学校の全児童99名が参加。講演の中で村田監督は、小学校の頃、プロ野球選手になりたいと決意して以来、たくさん研究や努力を重ね夢を達成した体験を話し、子どもたちに「目標や夢を持って頑張ってください。努力は必ず味方します」と語りかけました。

講演後、児童を代表して6

年生の三槻圭祐くんが「今日教わったことを今後の生活に生かしたいです」とお礼を述べました。

また、午後4時からは野球教室が行われ、上県町内の小学生44名が参加しました。

子どもたちは、監督に練習前の準備運動の方法やボールの握り方、投げ方、補り方などの基本動作や心構えなどを教わりました。

お手本として実際に村田監督がボールを投げた時には、その速さと正確さに子どもたちは驚いて目を見張っていました。

国の名勝指定を前に説明会
史跡 金石城跡心字池



名勝に指定される予定の心字池。
奥には万松院が見えます。

県内では3カ所目となる国の名勝「旧金石城庭園」として、今年度中にも指定される予定となった史跡「金石城跡心字池」で11月26日、市教育委員会文化財課による説明会が厳原町今屋敷の現地で行われました。

小雨の降る中で行われた説明会には市民約30名が参加。担当職員から名勝指定の理由や、心字池の文化的・歴史的価値、整備の経緯などについて詳しく説明があり、参加者は感心した様子で聞き入っていました。

「心字池」は、元禄3（1696）年（1690）～1693年）の間に、中庭茂三によって造

られたと推定されています。平成9年度から池及び周辺の発掘調査が行われ、14年から続けられている保存整備事業を来年度まで行った後、20年度から公開される予定です。体育指導委員として



平山清治さん(左)と井鷹志会長

11月16、17日に大分県別府市で開かれた第47回全国体育指導委員研究協議会で、厳原町西里在住の平山清治さん（64歳）が全国表彰を受けました。

平山さんは、体育指導委員として35年間活躍されており、その間グランドゴルフなどの軽スポーツの普及に努められました。栄えある受賞おめでとうございます。

また、同大会で対馬市体育指導委員協議会井鷹志会長も全国表彰を受賞しました。

「命の大切さを気付かせて」
人権を考える対馬マンス講演会



一人芝居を行う福永宅司さん

身近な差別や偏見について考える場を提供し人権意識を高めようと、県・市・市教育委員会の主催による人権を考える対馬マンス講演会が、12月3日、対馬市交流センターで開かれ、福永宅司さんによる一人芝居「もも子」が上演されました。

福永さんは福岡市在住の元小学校教諭で、一人芝居による人権啓発活動を全国で毎年200回以上行っています。「もも子」は、5歳で筋肉が固まってゆく難病を発病した少女が希望を持ち明るく生きてゆくことで、家族や学校の友達に人権意識を芽生えさせるという内容。福永さんの迫

真の演技で、懸命に生きる小学3年生のもも子が演じられ、社会に根強く残る差別の現状が生々しく再現されました。劇中で、もも子が幼い命を亡くした時には、会場からすずり泣く声が聞こえてきました。講演の最後に福永さんは、

「いじめや子どもが亡くなる事件が多すぎて講演が追いつかない状態です。今、大人が本気になって子どもに命の大切さを気付かせてあげる時。いじめられている子どもだけでなく、いじめている子どもたちにも命の大切さを気付かせてあげて」と呼び掛けました。

年末恒例の物産市

上対馬町比田勝



12月10日、上対馬町比田勝港埋立地で、第15回対馬物産



抽選会の様子

市（対馬観光物産協会主催）が開かれました。

毎年恒例の物産市は、対馬島内の方々に「海の幸」、「山の幸」などの地元特産品を広く紹介・販売し、商業の活性化を図ろうと実施されているもので、地方発送も行なうため、遠方にお歳暮を贈るお客さんも数多く訪れます。

当日は、厳原町からのバスツアーも運行され、会場は多くの来場者で賑わいました。また、特産品の販売の他にも子どもたちによるパトントワラー行進や、地元の太鼓会による太鼓演奏、豪華賞品が準備されたお楽しみ抽選会も行われ、大いに盛り上がりつつありました。

掘り出し物がいっぱい
フリーマーケットIN上対馬

12月10日、上対馬町比田勝仲通り商店街では、第6回フリーマーケットIN上対馬（商会上対馬支部主催）が開催されました。

会場では家庭で使われなくなった物や衣類などが数多く出品され、訪れた買い物客は掘り出し物を探そうと目を光らせていました。

また、ぜんざいが無料でふるまわれ、フォークライブや大道芸パフォーマンスに、買い物客は楽しいひとときを過ごしていました。



賑わうフリーマーケット

白寿のお祝い
(99歳おめでとうございます)



陶山ツネさん
(厳原町久根浜)

明治40年12月10日生まれ。

長男の与吉さんによると、食べ物をゆっくり噛んで食べることと好きな歌を歌うことが長生きの秘訣とのこと。若い頃は「安来節」を、現在は「いわいめでた」などの民謡を元気に歌ってらっしゃるそうです。平成14年6月から峰町の養護老人ホーム丸山を利用されています。

写真：長男夫婦と市長にかこまれ、笑顔のツネさん

辛坊次郎文化講演会
「今、地方に
大きなチャンスが…」



テレビ番組の司会者として
もお馴染みの辛坊次郎読売テ
レビ解説委員による文化講演
会「テレビ報道の裏おもて」
が12月3日、厳原町で開かれ
ました。

社団法人対馬法人会が主催
し、税を考える週間行事の一
環として行われたものです。

辛坊さんは講演に先立ち
「せっかく対馬にくるのだか
ら」と前日に対馬入りし、空
いた時間にレンタカーで一入
島北部の韓国が見える展望台
まで訪問したことを話し、
「対馬はいいところ。老後は
ここに住もうかな」と語り観
衆から盛大な拍手を受けてい
ました。

講演では、テレビ番組の舞
台裏での楽しい出来事や、日

本の経済状況について話され、
「関東で定年退職を迎える団
塊の世代約700万世帯が今
老後をどこで過ごそうかと探
しており、来年以降日本で民
族大移動が起こる。この人達
を呼び込む発想が出来た会社
個人、自治体などが今後発展
していく。今対馬にも大きな
チャンスが待っていますので
皆さんがんばって下さい」と
集まった約160人の聴衆を
激励し、講演を締めくくりま
した。

上対馬で消防訓練



油火災の消火訓練を行う参加者

12月19日、対馬市上対馬支
所・上対馬総合センター合同
の消防訓練が同センター駐車
場で行われました。

当日は市消防署員を講師に
避難通路の誘導確認や、家庭

における初期消火の対応、消
火器の使用方法など実演を交え
ての講習が行われました。
参加者の一人は「天ぷら油
の消火は濡らした布を被せる
ことが有効で、水での消火は
危険なことがよく分かった」
と話していました。

夜間パトロールで
安全・安心な地域づくり
水崎地区防犯連絡協議会



夜間パトロールの様子

11月28日、豊玉町内6地区
の防犯連絡所長・区長及び南
警察署駐在員等でつくる豊玉
町水崎地区防犯連絡協議会が
夜警活動を行いました。

当日メンバーは、午後7時
から地域の安全対策について
熱心な意見交換を行った後、
地域住民の車のロックの確認
や啓発チラシを配布し、防犯
意識の向上を呼びかけました。

とよたま物産店 新装オープン

12月1日、とよたま物産店が新装オープンしました。
対馬の四季おりおりの新鮮な海産物、農産物を用意して
ますので、ご来店をお待ちしています。



「ふるさと市(仮称)の出店者を募集
問い合わせ先
豊玉町振興公社直売店(とよたま物産店)
対馬市豊玉町仁位988番地3
092(58)8030
事務所・加工場
092(59)0339

年末の交通安全県民運動

12月12日から31日までの20日間実施された
年末の交通安全県民運動に合わせ、12月15日、
上対馬町比田勝の交番前で交通安全キャン
ペーンが実施されました。

キャンペーンにはツシマヤマネコの着ぐるみ
も参加。最近多発しているツシマヤマネコの交
通事故防止も併せて啓発しました。

第46回対馬縦断駅伝大会

団体の部：陸上自衛隊が21連覇！
町体協・女子の部：美津島町が3年連続男女アベック優勝！



10区(仁位)からの再スタート



団体の部で優勝し、表彰を受ける陸上自衛隊Aチームの皆さん



タスキリレーする美津島町チーム
10区 11区(浦底)

12月17日、師走の恒例行事第46回対馬縦断駅伝大会が開催され、全島から出場した14チームが比田勝から厳原までの91・4kmを13人でタスキリレーしました。
大会には、男子の部(8区間79・1km)で、町体協の部に6チーム、団体の部に7チームが参加しました。
当日は寒気団の接近により、この冬一番の寒さを記録。時折小雪が舞う悪コンディションでの競技となりましたが、選手たちは寒さを吹き飛ばすかのような力強い走りを見せました。

沿道には、懸命に走る選手を励まそうと多くの観衆が詰めかけ、温かい拍手や声援を送っていました。
結果は、団体の部では、毎年圧倒的な強さを見せる陸上自衛隊Aチームが、今年も順当に勝ち21連覇を達成しました。
4区で区間賞を獲得しチーム優勝へ大きく貢献した陸上自衛隊Aの平山卓也さん(20歳・峰町出身)は、「寒さと強風で今日は走りにくかった。目標としていた区間新記録にあと少し及ばなかったのが残念。次回は記録を狙いたい」



団体の部で2位と健闘が光った上対馬高校
1区(比田勝) 2区(佐須奈)

一方、町体協の部では、美津島町チームが3年連続優勝を記録。また、各町体協と3高校の9チームが参加した女子の部(5区間12・3km)でも、美津島町が優勝し、3年連続アベック優勝を果たしました。



女子の部スタート 5区(三根)

【大会結果】(敬称略)
《町体協の部》
美津島町4時間49分46秒
上県町5時間00分24秒 豊玉町5時間00分41秒 厳原町5時間2分19秒 上対馬町5時間10分00秒 峰町5時間32分58秒
《団体の部》
陸上自衛隊A 4時間35分20秒 上対馬高校4時間45分37秒 陸上自衛隊B 4時間52分47秒 対馬高校4時間57分46秒 航空自衛隊 4時間57分51秒 豊玉高校5時間2分42秒 市消防本部5時間9分32秒
《女子の部》
美津島町45分04秒 上対馬45分48秒 対馬高校45分48秒 厳原町48分29秒 上県町49分11秒 峰町49分17秒 豊玉町49分38秒 上対馬高校52分



万間橋を駆け抜ける選手たち(12区)

19秒 豊玉高校53分51秒
【区間賞】 1区【10・4km】小山田雅俊(陸自A) 35分47秒 2区【8km】武本龍太郎(上対馬高校) 28分59秒 3区【11・4km】大森常正(厳原) 39分32秒 4区【12・0km】平山卓也(陸自A) 39分01秒 5区【2.5km】田村望(対馬高校) 9分12秒 6区【2.1km】川上菜月(美津島) 6分43秒(新) 7区【2.7km】中野ちひろ(美津島) 10分09秒 8区【2.5km】木村眞子(上対馬) 9分07秒 9区【2.5km】大浦翔子(上対馬) 9分01秒 10区【6.0km】堀江博志(上対馬高校) 20分42秒 11区【10・6km】犬塚信之介(陸自A) 35分25秒 12区【8.7km】堀江和博(上対馬高校) 30分42秒 13区【11・8km】土肥正幸(美津島) 38分58秒(新)

冷たい雨の中で好記録

小学駅伝大会・中央ロードレース大会



ナーの力走が光った大会になりました。

【大会記録】《小学校駅伝6区間10km》久田小陸上クラブ(阿比留瞳、松原弘輝、横山七海、内山航輔、本村麻美、早田太一) 36分12秒 豊玉小A 37分20秒 厳原小A 37分43秒《区間賞》1区(1.6km)阿比留瞳(久田小陸上) 5分53秒 2区(1.6km)松村冬威(大船越小A) 5分38秒 3区(1.6km)横山七海(久田小陸上) 5分44秒(新記録) 4区(1.6km)井上智仁(厳原小B) 5分39秒 5区(1.8km)山本彩乃(塩浦小) 6分57秒 6区(1.8km)中庭拓洋(豊玉小A) 6分16秒

11月23日、峰運動公園陸上競技場で第16回対馬小学校駅伝大会と第20回対馬ロードレース大会が開催され、駅伝には市内から24チームが、ロードレースには小学生195名、中学生以上114名が参加しました。

小学校駅伝では、1区から6区までトップを守った久田小陸上クラブが優勝しました。中でも、横山七海さんは3区で今までの記録を6秒短縮する区間新記録で優勝に貢献しました。

また、ロードレースでも三つの新記録が誕生するなど雨天の悪いコンディションの大会となりましたが、参加ラン

《ロードレース》4年男子(1.6km) 阿比留和弘(佐護小) 5分56秒(新記録2秒短縮) 小嶋寿和(厳原北小) 6分3秒 宮野幹大(比田勝小) 6分5秒 4年女子(1.6km) 松原由希(久田小) 6分16秒(新記録9秒短縮) 中野祐里(鶏鳴小) 6分27秒 梅野真由(豊玉小) 6分29秒 5年男子(1.6km) 内山

洋介(厳原小) 5分54秒 中村豪志(厳原小) 5分55秒 田口僚二(鶏鳴小) 6分3秒 5年女子(1.6km) 糸瀬朱那(仁田小) 6分30秒 大石結衣(豊玉小) 6分30秒 一宮明日香(豊玉小) 6分53秒 6年男子(1.6km) 阿比留圭祐(鶏鳴小) 5分44秒 岩佐研吾(厳原小) 5分46秒 松永健太(久田小) 5分49秒 6年女子(1.6km) 杉原ほなみ(塩浦小) 6分8秒(新記録3秒短縮) 阿比留絵里(佐護小) 6分20秒 大山由桂(佐須奈小) 6分25秒 中学生以上男子(3km) 川上建一郎(雞知中) 9分44秒 小山耕平(厳原中) 9分45秒 神宮達郎(雞知中) 9分49秒 中学生以上女子(3km) 阿比留優(久田中) 11分53秒 神宮葵(今里中) 12分23秒 御手洗由佳(西部中) 12分25秒 一般男子(10km) 土肥正幸(対馬南警察署) 32分22秒 武末真輔(上対馬高) 32分37秒 日高久朋(陸自) 33分18秒 40歳以上男子(10km) 内山徳博(陸自) 35分11秒 松井道則(陸自) 36分16秒 品川明弘(上対馬町駅伝部) 37分18秒

厳原少年剣道部 創立45周年記念大会



熱戦を繰り広げる少年剣士たち

11月23日、厳原体育館で、厳原少年剣道部の創立45周年記念大会が開かれ、厳原、美津島の剣道チームから97名の少年剣士が出場。熱戦を繰り広げました。

同部は剣道を通して、青少年の健全育成を図ることを目的に昭和36年に創部され、46年には現在の運営母体である保護者会が発足しました。平成16年には第1回少年剣道教育奨励賞で全国表彰、翌年には長崎県社会体育優良団体賞を受賞しています。最盛期の昭和40年頃には、部員も約120名を数えましたが、現在は小学生26名、中学生14名の計40名の部員で活動しています。



選手宣誓を行う本石伶二くん

開会式で主将の本石伶二くん(12歳)は、「先輩達が築いてきた素晴らしい対馬の剣道の伝統を引継ぎ、正々堂々の元氣いっぱい剣道をすることを誓います」と選手宣誓試合では、日頃の稽古の成果を発揮しようと真剣に試合に臨む子どもたちに、会場に詰めかけた保護者から温かい声援が送られていました。

【結果】小学生低学年/ 鶏鳴少年剣道クラブ 大調少年剣道クラブ 平山道場 小学生高学年/ 厳原少年剣道部 佐須少年剣道クラブ 大調少年剣道クラブ 中学生/ 佐須中学校 厳原中学校B 久田中学校

美津島町少年の主張大会



意見発表した子どもたち

12月3日、美津島文化会館で美津島町少年の主張大会が開催されました。

発表前は、不安そうに順番を待っていた子どもたちもいざ話し始めると、力強く自信にみみぎる顔つきに変わり、堂々と発表していました。

中学生の上位2名は、2月18日に行われる第6回対馬少年の主張大会に代表として出場します。

また、中学生の国際化社会への関心を高める機会として、中学生英語発表会が同時に開催されました。

成績は次のとおりです。

(敬称略)

小学生の部

- 最優秀賞 山田将和(鶏鳴)
- 優秀賞 土肥健太(今里)
- 奨励賞 小宮進(衛門)(鶏鳴)
- 中学生の部
- 最優秀賞 吉野みなみ(雞知)
- 優秀賞 松村さやか(大船越)
- 奨励賞 黒田正雄(雞知)

総勢196名が参加
峰町ファミリーマラソン



12月3日、東小学校をスタート地点に、第21回峰町ファミリーマラソン大会が開催され、小学生、一般、家族など総勢196人が参加しました。

小学生の部では、いきなりスタートからダッシュしたり、ラストスパートを仕掛けるなど、ほほえましい光景が見ら

れ終始わきあいあいとしたムードでした。

走り終わった後は、地元のお母さん方が作ったぜんざいに、選手たちは舌鼓をつっていました。

小雨の中、健脚を競う
上対馬町ロードレース



11月26日、上対馬町比田勝で第22回上対馬町ロードレース大会が開催されました。

当日は小雨の中、小学生155名、中学生84名、高校生3名、一般9名、家族11組27名の合計278名が参加しました。

悪天候の中、選手たちは沿道の温かい声援に力強い走りであぐらをかきました。

対馬市防犯少年武道大会



柔道競技の様子

12月10日、美津島体育館で対馬市防犯少年武道大会(対馬市防犯連合会主催)が開催されました。

例年この大会は、南及び北地区防犯協会で、それぞれ別々に開催されていましたが、両地区を合併した対馬市防犯協会連合会が本年度に設立されたことにより、今大会から会場を一つとして開催されました。

大会には、全島から柔道、剣道のチームに所属する小学生から高校生まで約150名の選手たちが団体戦、個人戦に出場し、熱戦を繰り広げました。

【結果】(敬称略)

- 剣道団体 小学生の部 豊少年剣道ク 南陽少年剣道ク
- 鶏鳴少年剣道ク 中学生の部 佐須中学校剣道部B 厳原少年剣道ク 佐須中学校剣

道部A

- 柔道団体 小学生低学年の部 健心会A 玄武会A 健心会B 小学生高学年の部 玄武会A 玄武会B 健心会A

剣道個人 小学生男子 日下部直也(今里少年剣道ク)

- 荒木理人(比田勝少年剣道ク)
- 小茂田史士(豊少年剣道ク)
- 同女子 米田貴絵(南陽少年剣道ク) 川添辞乃(厳原少年剣道ク) 井川祐香(北地区剣友会) 中学生男子 一宮慎佑(佐須中剣道部) 田崎裕介(厳原中剣道部) 斉藤一樹(佐須中剣道部) 同女子 井川幸美(厳原少年剣道ク) 天野真歩(同) 小嶋麻衣子(今里中剣道部) 高校生 上野禎仁(対馬高校剣道部) 内山元志(同) 松村俊彦(同)

柔道個人 小学生低学年 山内柊太郎(健心会) 日高蓮矢(同) 日高誠吾(同) 同中学年 一ノ宮貴博(健心会)

- 橋本海(玄武会) 早田光(同) 同高学年 前野智輝(玄武会) 財部黄(同) 阿比留隆嘉(健心会)

郷土の伝統芸能を熱演！ 対馬島郷土芸能発表大会



曲の盆踊り

12月3日、第16回対馬島郷土芸能発表大会が対馬市交流センターで開催され、各地に伝承されている盆踊りや太鼓、民謡などの民俗芸能が披露されました。

大会は、対馬の美しい自然と伝統に培われた文化を大切に、後世に伝えていこうと対馬島郷土芸能保存会が毎年主催しているものです。地元のお祭りなどで披露されている各地の伝統芸能が一度に見られるとあって会場には多くの観客が集まり、この日のために練習を積んできた出演者達による熱演に、客席



豊玉太鼓

から盛大な拍手が送られました。

正調しんき節全国大会
黒潮日本民謡選手権大会

午後からは、第14回正調し

んき節全国大会が開かれ、22歳から80歳までの17名の出場者が、対馬の伝統的な民謡を唄いました。優勝したのは、諫早市から参加した佐々木清人さん（64歳）。佐々木さんは以前奥さんが上対馬町で教員をしていた関係で、対馬に住んでおられたそうです。大会出場2回目での優勝にとっても嬉しそうでした。

優勝を分け合った二人 黒潮日本民謡選手権大会



根津美智子さん(豊玉町)



古藤辰雄さん(上対馬町)

正調しんき節全国大会
優勝の佐々木清人さん



また、引き続き開催された第7回黒潮日本民謡選手権大会には13名が会場。最高齢参加者の上対馬町の古藤辰雄さん（80歳）と、豊玉町の根津美智子さん（69歳）が優勝を分け合いました。

「しま」の芸術祭スペシャルコンサート
プロ、高校生、一般市民の共演に感動！



11月25日、対馬市交流センターイベントホールで「しま」の芸術祭スペシャルコンサートが開かれました。第1部は、国内トッププレイヤーによる小さな吹奏楽団「ポケマジ」が舞台上がり、6人の音楽家のピアノ、歌、管楽器による楽しいアンサンブルが披露されました。クラリネット、トランペット、トロンボーンなどの楽器を使用し、演奏された曲も童謡やCMなどで一度は耳にしたクラシック音楽が多く、また、コミカ

愛好者がステージに上がり、「ポケマジ」と一緒に、この日限りの吹奏楽団が結成され、「デュズニーマドレー」などの曲を熱演。約500名の聴衆を魅了しました。コンサートを楽しんだ37歳の男性(上県在住)は、「プロの音楽家による演奏や歌も素晴らしいと思ったが、高校生と一般市民が参加したコラボレーションは感動そのものだった。自分もぜひ楽器が弾けるようになりたいと思った」と話していました。



小さな音楽団「ポケマジ」

ポケマジと共演する市民の皆さん(上)

対馬釜山事務所だより

세헤에ヌン 브ーザ데세ヨ。

皆様、新年明けましておめでとうございます。
今年も素敵な年となりますようお祈りいたします。昨年は各種交流事業にあたり、皆様から暖かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。今年も対馬と韓国の掛け橋として、より一層頑張ってお参りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

財団法人 対馬国際交流協会 対馬釜山事務所一同

韓国では、今年は「豚年」

「セヘ ボク マニ バドゥセヨ。」
(新年、福をたくさん受け取ってください)
これは韓国でもっとも一般的な新年挨拶です。
しかし、数年前からは
「セヘエヌン ブーザデセヨ。」
(新年にはお金持ちになってください。)
という挨拶が流行っています。

「福」という見えないものよりも「お金持ち」というはっきりした現実像を願うということから、今日の世知辛い世の中を垣間見るようですが、お金持ちになったらより好きなことができるので、こんな挨拶もいいのではないかと思います。

改めて、「対馬の皆様、
セヘエヌン ブーザデセヨ。」

今年は、福、お金持ちを連想させる「豚年」です。そう言えば日本では「猪年」ですね。韓国では今年が600年ぶりに訪れる「黄金豚年」と言って、今年産まれる赤ちゃんは縁起がいい、特に財物運がいいと騒いでいます。中には、今年出産するために去年から計画してきた家庭も多らしく、産婦人科を訪れる妊婦も例年より多いそうです。かなり低い韓国の出生率も、今年は久しぶりに上がるのではないかと思います。対馬でも、韓国発の「黄金豚年の赤ちゃん」の噂を取り入れて、今年産まれる赤ちゃんの幸運を信じてみるというのはいかがでしょうか？



豚年の年賀切手

対馬高校PTAが釜山の大学を視察

去る12月7日～8日に、対馬高校PTAの皆様が釜山の大学視察を行いました。釜慶大、東亜大、釜山外国語大、釜山海洋大を訪問して、学校の建物や施設、寮などについて丹念にチェックしていました。

特に学校側の担当者や対馬からの留学生との話し合いの時間には、留学するお子さん以上に真剣に留学生活や勉強について質問していました。

今年是对馬高校から釜山の大学へ4名が留学するそうです。新入生は縁起がいい「黄金豚年」に韓国での学生生活をスタートしますので、勉強も生活もきつとうまくいくでしょう。

新入生の皆様、先輩と釜山事務所は皆様の入学を歓迎します。



釜慶大で記念撮影を行う対馬高校訪問団の皆さん



対馬釜山事務所 **キム 京一、辛 恩京**

ヘルスマイトコーナー

(食生活改善推進員) 上県支部

〔問い合わせ先〕
北保健センター
0920(84)2313

ほうれん草を使ったケーキとクッキーに挑戦!



おやつ作りに参加した佐須奈小学校の児童たち



参加した子どもたちも楽しそうです

12月16日、あがたサタデー広場で小学生を対象にした「おやつ作り教室」に参加しました。

食パンを使って簡単にできるツリーケーキ、子どもが嫌いな野菜の代表選手「ほうれん草」を使ったクッキーの二品にチャレンジです。

狭い調理室は大賑わいでみんなで楽しく調理実習ができました。

ほうれん草が苦手な子もいましたが、自分で作るクッキーはとてもおいしく食べられたようです。

子どもが大好きなおやつに、少し苦手なものを取り入れる

ことによって、また、実際に自分で作る経験をすることで、苦手なものを克服できるきっかけづくりになります。食は親子の大事なコミュニケーションの1つです。積極的に大人が子どもに働きかけることが子どもの味覚の成長を促します。

ご家庭でも親子調理を試みてはいかがでしょうか?



ほうれんそうクッキー

ほうれん草の他に、にんじん等の野菜を使ってもOKです。



材料(40個分)

- ほうれんそう..... 1たば
- バター..... 100g
- 砂糖..... 50g
- 卵黄..... 1個
- 小麦粉..... 200g
- ベーキングパウダー..... こさじ1/2

1人分栄養価...エネルギー 45キロカロリー

作り方

ほうれんそうは茹でて水気をよくしぼり、フードプロセッサーでなめらかにする。
室温にもどしたバターに砂糖、卵黄を加えて混ぜ、をよく混ぜ合わせる。
小麦粉とベーキングパウダーを合わせて、にふるい入れ混ぜ合わせる。
を丸めて、天板にオーブンペーパーを敷いてならべ、180 で20分焼く。

ほうれんそうの栄養



ほうれんそうには、風邪や貧血を予防する、栄養素がたくさん含まれています。
冬を元気に乗りきるために、色の濃い野菜をたくさんたべましょう!

平成19年から

あなたの所得税・住民税が変わります。

平成19年から税源移譲により、所得税と住民税の税率が変わります。

「何が変わるの?」

「地方のことは地方で」という方針のもと、地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」が実現します。その柱といえるのが、今回の「税源移譲(ぜいげんいじょう)」。

税源移譲では、所得税(国税)と住民税(地方税)の税率を変えることで、**国の税収が減り、地方の税収が増える**こととなります。およそ3兆円の税源が、国から地方へ移譲されます。

「どう変わるの?」

減税移譲によって、地方は必要な財源を直接確保できるようになります。これにより、住民はより身近で、よりよい行政サービスを受けられるようになります。

所得税 **平成19年1月分から適用** → 4段階の税率を、**6段階に細分化**
(所得税と住民税を合わせた税負担が変わらないよう制度設計)

住民税 **平成19年6月分から適用** → 3段階の税率から、**一律10%に**
(都道府県民税4%・市区町村民税6%)

ほとんどの方は、1月分から所得税が減り、そのぶん6月分から住民税が増えることとなります。しかし、税源の移し替えなので、「所得税+住民税」の負担は基本的には変わりません。

モデルケース 税源移譲による負担変動(年額)

独身者の場合

給与収入	税源移譲前			→	税源移譲後			=	負担増減額
	所得税	住民税	合計		所得税	住民税	合計		
300万円	124,000円	64,500円	188,500円		62,000円	126,500円	188,500円		0円
500万円	258,000円	163,000円	421,000円		160,500円	260,500円	421,000円		0円
700万円	474,000円	307,000円	781,000円		376,500円	404,500円	781,000円		0円

夫婦+子供2人の場合

給与収入	税源移譲前			→	税源移譲後			=	負担増減額
	所得税	住民税	合計		所得税	住民税	合計		
300万円	0円	9,000円	9,000円		0円	9,000円	9,000円		0円
500万円	119,000円	76,000円	195,000円		59,500円	135,500円	195,000円		0円
700万円	263,000円	196,000円	459,000円		165,500円	293,500円	459,000円		0円

夫婦+子供2人の場合、子供のうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

このほか、実際の負担増減額には、平成19年から定率減税が廃止される等の影響があることにご留意ください。(詳しくは左ページをご覧ください)



税源移譲以外の主な変更点

定率減税が廃止されます。

平成11年度から、景気対策のために暫定的な税負担の軽減措置として導入されていた定率減税が、最近の経済状況を踏まえて廃止されます。(所得税は平成19年1月分、住民税は平成19年6月分から)

平成18年

所得税:平成18年1月分から
税額の10%が相当額を減額(12.5万円を限度)
住民税:平成18年6月分から
税額の7.5%が相当額を減額(2万円を限度)

平成19年以降

所得税:平成19年1月分から廃止
住民税:平成19年6月分から廃止

モデルケース 夫婦+子供2人・給与収入700万円(年額)



平成18年		平成19年	
住民税	196,000円	住民税	293,500円
・定率減税	△14,700円		
所得税	263,000円	所得税	165,500円
・定率減税	△26,300円		
合計	418,000円	合計	459,000円

子供のうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

住民税の老年者非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています。

平成17年1月1日現在、65歳以上の方(昭和15年1月2日以前に生まれた方)で、前年の合計所得金額が125万円以下の方は、平成17年度まで住民税が非課税でしたが、年齢に関わらず公平に負担を分かち合うという観点から、この措置が平成18年度から廃止され、現役世代と同様の制度が適用されています。ただし、急激な税負担を緩和するため経過措置がとられています。

平成17年度

合計所得金額
125万円以下の方
非課税

平成18年度以降

課税

経過措置として
平成18年度は税額の3分の2を減額
平成19年度は税額の3分の1を減額
平成20年度以降は、全額負担

この経過措置は昭和15年1月2日以前に生まれた方が対象になります。

モデルケース 70歳独身・年金収入200万円(年額)



平成17年度		平成18年度		平成19年度	
住民税	非課税	住民税	19,900円	住民税	37,300円
		・定率減税	△1,500円	・住民税 × $\frac{1}{3}$	△12,434円
		・(住民税一定率減税) × $\frac{2}{3}$	△12,267円		
所得税	34,800円	所得税	34,800円	所得税	17,400円
・定率減税	△6,960円	・定率減税	△3,480円		
合計	27,840円	合計	37,453円	合計	42,266円
(税額 27,800円)		(税額 37,400円)		(税額 42,200円)	

一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。
年金収入200万円の方は、年金に係る控除を行った後の合計所得金額は125万円以下なので、経過措置が適用されます。

各モデルケースの住民税(年額)は所得割に係るもので、このほか均等割が課税されます。



健康コーナー

保健部健康推進課
0920(58)1116

『生活習慣病予防のための運動教室』

を行います。

最近、「運動不足だなあ...、お腹がでてきたなあ...、体重が気になるなあ...
これではいけないなあ...」と、思っている、なかなか一歩が踏み出せないでいるあなた、
私たちと一緒に汗を流してみませんか？

【内容】

『生活習慣病予防のための運動』についての講演・実技
内臓脂肪を減らすための効果的な運動
日常生活に運動を取り入れる工夫
ストレッチ体操
ウォーキング指導
自宅で手軽にできる体操(ペットボトルダンベル等)

【準備する物】

実技を行いますので運動のできる服装でご参加ください。
自宅にあるダンベルまたは500mlペットボトル(2個)
室内シューズ
水分補給のための飲料水

【講師】

NPO法人 日本健康運動指導士会 長崎県支部 副支部長
上別府 徹 健康運動指導士

日時・時間

日	時	会場	申し込み先
平成19年 1月31日(水)	午後	13:30 ~ 15:30	南保健センター
	夜	19:00 ~ 21:00	
平成19年 2月1日(木)	午前	10:00 ~ 12:00	保健部 健康推進課
	午後	14:00 ~ 16:00	
平成19年 2月2日(金)	午後	13:00 ~ 15:00	北保健センター



【申し込み】

参加を希望される方は、参加される会場の申込先へご連絡ください。
当日の参加も可能ですが、事前準備のために1月26日(金)までにお知らせください。

南保健センター 0920(52)4888
保健部健康推進課 0920(58)1116
北保健センター 0920(84)2313

【給付金関係】

母子家庭自立支援



母子家庭 自立支援制度のお知らせ
～対馬市は母子家庭のお母さんを支援しています～

教育訓練給付金

雇用保険加入の期間が3年未満で、経理事務、ホームヘルパーなど教育訓練講座を受講する方に、受講費用の一部を支援します。

【支援額】受講費用の40%
(上限200,000円、下限8,000円)

【資金貸付関係】

就職支度資金

就職の際に直接必要とする被服、履物などや通勤用自動車(公共交通機関がない場合のみ)の購入費など

【限度額】一括100,000円

(自動車購入は220,000円)

【償還期間】貸付終了1年後から6年以内

修学資金

子の修学に際しての授業料など(義務教育期間は不可)
【限度額】学校により異なる
【償還期間】貸付期間の4倍以内

就学支度資金

子の入学に際しての必要な物の購入費など

【限度額】学校により異なる
【償還期間】5年以内

修業資金
子の自動車運転免許等を習得するのに必要な授業料など

【限度額】460,000円

【償還期間】6年以内

上記の他にも、母子・寡婦家庭に対する給付金・貸付があります。この制度を利用するためには、必ず事前相談・事前申請手続きが必要になりますので、詳しくは左記にお問い合わせ下さい。

【申請・問い合わせ先】

対馬市福祉事務所福祉課
0920(58)2294

「わがまち再発見！」

シリーズ文化財の紹介

対馬市教育委員会 文化財課
0920(54)2341

市指定文化財「曠古遺愛の碑」(上県町佐護)



ない快挙もはつきりと正しい評価はされなかったのです。

享保17年(1732)、この年は西日本一帯がひどい飢饉におそわれました。幸いにして対馬では死んだ人はいなかったのですが、図らずもこのことよって、対馬の農業政策の強化を推進してきた訥庵先生の業績に正しい評価がされることになり、上県町佐護恵古の金倉壇に「曠古遺愛の碑」が建てられることになりました。

曠古とは空前、古今に希なこと。遺愛は古人の面影の意味で、全体の意味は、古今に希な聖人の面影を後世に伝えていつまでもその徳を仰ぐ、ということなのです。

碑文は雨森芳洲先生の撰で、尊敬する先輩・訥庵先生のために自らその役目を買って出たという話が残っています。これにより、今まで賛否両論であった先生の業績に、藩として一定の評価を与えること

で、その後異議を唱える人はなくなつたということです。

天保3年(1832)4月には、全島の農民が収穫したものを供えて、先生の百年忌を藩も一緒になつて営み、遺徳を偲びました。また文久3年(1863)には、藩が「成功神」という神号を贈り、みんなで顕彰していくことが決議されました。

没後100年にして、先生は対馬の農聖として永く後世に仰がれることとなり、その後何か対馬に重大な事件が起こるたびに、先生の名が呼び起こされ、対馬の人々にとつて忘れてはならない偉人の一人になりました。

イノシシ被害が再び多くなつている対馬の昨今、改めて先生の業績を偲びながら「曠古遺愛の碑」をはじめ関連遺跡を訪ねることで、対馬の歴史に触れる楽しさを味わってみてはいかがでしょう。

「陶山訥庵先生小伝」より

今年「亥」の年。イノシシといえば対馬の人は、陶山訥庵先生を思い浮かべる人が多いと思います。くしくも今年には訥庵先生誕生350年を迎えます。いまでこそ猪追い詰めの大仕事をやってのけた訥庵先生を、対馬聖人として尊敬しその業績を疑う人はありませんが、在り世当時はそうではなかったようです。ほめる人あれば非難する人ありで、対馬の歴史上かつて

対馬市職員 変更勤務時間のお知らせ

対馬市では、職員が過重労働により健康を損なわない環境づくりと時間外勤務手当を減らす努力をするため、現行の8時45分から17時30分までの勤務時間以外で、変更して勤務する勤務時間を下表のとおり定め、平成18年12月1日から実施しています。

下記の区分において職員が従事する業務は、市税、保育所入所負担金、公営住宅使用料及び介護保険料等の市が賦課するものの徴収業務、並びに事業に関連する用地交渉、介護認定審査会、業務に関連する訪問調査、公民館貸館業務、社会教育業務等です。

市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

区分	勤務時間	休憩時間	休息時間
A勤務	7:45分～16:30分まで	11:15分から45分間	9時及び14時からそれぞれ15分間
B勤務	10:45分～19:30分まで	13:15分 "	12時及び14時から "
C勤務	11:45分～20:30分まで	14:15分 "	13時及び17時から "
D勤務	12:45分～21:30分まで	16:15分 "	14時及び18時から "
E勤務	13:15分～22:00分まで	17:15分 "	15時及び19時から "

廃棄物対策課 コーナー

使用済自動車 放置していませんか？

庭先や畑などに使用済自動車を放置していませんか？
使用済自動車は法律により、適正に処理することが義務付けられています。



自動車リサイクル法で規定されているクルマの最終所有者の義務

リサイクル料金の支払い
自治体の登録を受けた引取業者への引渡し
使用済自動車引き取りに係る料金

リサイクル料金（車種や装備等により5千円から1万円程度）

海上輸送費の2割（千円〜2千円、8割は市が補助いたします）

使用済自動車を永年放置しておくことは、景観を損なうだけでなく、周辺の環境にも悪影響を与えます。この機会にきれいに片付けましょう。

問い合わせ先

- 産業カワリ株式会社
対馬営業所
0920(54)5370
0920(54)5353
- 長崎県自動車整備振興会
対馬支部（吉永自動車）
0920(52)5111
0920(52)5200
- 山下金属商店
0920(86)3179
0920(86)3338
- 対州海運株式会社
環境事業センター
0920(54)5820
0920(54)5821
- 対馬市廃棄物対策課
0920(53)6111

年金コーナー

年金の税金に関するQ&A

Q1 2月になっても源泉徴収票が届かない？

A1 老齢の年金を受給されている方には、毎年1月中旬に社会保険業務センターから源泉徴収票をお送りしています。

2月になっても届かないときは、再発行しますのでねんきんダイヤル(0570 071165)に電話してください。

なお、障害年金、遺族年金については課税の対象となっていないため源泉徴収票の発送は行っておりません。

Q2 年金から税金が差し引かれている？

A2 老齢の年金は、所得税法の雑所得として扱われ、65歳未満の方でその年の支払額が108万円以上の方や、65歳以上の方で158万円以上の方は、原則として所得税がかかります。

所得税は源泉徴収することになっていますので社会保険庁では年金を支払う時に、所得税を差し引いています。

問い合わせ先

- 長崎北社会保険事務所
095(861)1211
- 対馬市役所市民生活部市民課
各支所住民生活課年金担当まで

社会保険事務局の出張相談のお知らせ

2月8日(木)
午前9時から午後5時まで
上対馬総合センター

対馬の海は大切な資源です。ルールを守り遊漁を楽しみましょう。

対馬で遊漁される皆様へ

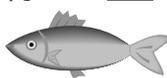
秩序ある遊漁、適正な漁場利用を確立し、レジャーとして遊漁を楽しみ、水産資源の恩恵を永続的に享受できるよう左記の通り「対馬における遊漁ルール」を策定いたしました。策定の主旨をご理解いただき、対馬の海の資源保護にご協力をお願いいたします。

対馬沿岸海域利用対策協議会

事務局 対馬市役所 農林水産部水産振興課
0920(53)6111

遊漁ルールの内容

まき餌の総量制限
1人1日、10kg以内
時期、時間の制限
12月1日から3月31日までの間は午後9時から午前6時までのまき餌釣りを禁止



注意してください

外国人の方は、まき餌を使用した釣りは法律で禁止されています。



また、「対馬における遊漁ルール」のうち、上記、調整委員会指示となっております。

まき餌釣りによる釣獲量は、1回の釣行での実釣日数にかかわらず1人1釣行、10kg以内
体長の制限
チヌ20cm、クロ15cm以下は再放流。

これに違反すると、長崎県知事による遵守命令が発せられる事があり、また、命令違反には罰則もありますので、注意してください。

問い合わせ先

- 対馬海区漁業調整委員会事務局 対馬地方局
農林水産部水産課
0920(52)1311

なお、遊漁船業者を利用する方は別に決まりがありますので、詳しくは遊漁船業者にお尋ね下さい。

農林課コーナー 対馬市から見事2組受賞 第1回ながさき農林業大賞

11月18日、長崎市の長崎水辺の森公園で第1回ながさき農林業大賞授賞式が開催されました。この大会は、県内の優秀な農林業者や組織等を表彰し県民への紹介を行い、農林業への理解や食農教育の機会とすることを目的に開催されたもので、対馬市からは2組が表彰されました。

表彰を受けた2組



大石夫妻

永尾夫妻



知事らと共に記念撮影

<特別賞>

特別部門 厳原町 永尾賢一さん

受賞理由

対馬しいたけの消費拡大、ブランド化への取り組みによる産地づくりに貢献。

県乾しいたけ品評会において農林水産大臣賞を7回受賞するなど、県下最高の技術を有し、生産者の模範となるとともに、生産者の技術・経営指導、後継者育成に尽力。

<ながさき農林業大賞運営委員会賞>

トップファーマー・林産部門 峰町 大石勝彦・昌子さん

受賞理由の要約

克明な生産履歴の記帳・気象データ収集等を分析して生産に活かすことにより、近年連続して県乾しいたけ品評会で上位入賞。

しいたけ原木は自己所有林より調達しているほか、しいたけ乾燥機は蒔兼用式を使用して重油の消費量を大幅に削減。

参加費無料



「対馬しいたけのつくり方講習会」を開催します

しいたけ栽培技術講習会(初級編)の内容

【座学】・・・110分

しいたけの生体や栽培技術における一般的な知識のこと

しいたけ栽培をはじめめるための経営上の心得について

【現地】・・・120分

これまでの経験に基づく経験談や相談会
効率的な栽培技術を習得するための実習

開催日

1日目：1月27日(土)午後1時～午後5時まで

対馬市交流センター3階(厳原町国分)

2日目：1月28日(日)午前10時～午後3時まで

中対馬開発総合センター2階(峰町佐賀)

講義内容は1日目、2日目とも同じ内容です。

講師：日本きのこセンター 大分駐在所長 荒木幸

盛氏、元日本きのこセンター 対馬駐在所

長西川志信氏、ながさき農林業大賞初代

トップファーマー 大石勝彦氏

現地講義については、会場から現地まで移動していただくこととなりますので、自家用車などお乗り合わせをお願いします。

申し込み・問い合わせ先

〒817 8520 対馬市厳原町宮谷224

対馬地方局農林水産部「林業課」 担当堀口

0920(52)0318

助0920(52)1035

廃校の有効活用団体募集

市では、次のとおり廃校となった小中学校の校舎等の活用団体を募集しています。

対象施設等「学校名/所在地/面積(校舎)及び構造/建築年度/廃校年度」

志多賀小学校/峰町志多賀213/1, 671㎡(鉄筋コンクリート造)/昭和54年度/平成14年度

伊奈中学校/上県町伊奈1427/823㎡(鉄筋コンクリート造)/昭和44年度/平成13年度

応募資格

芸術文化、教育、保健福祉、地域防災、雇用、地域活性化などに関するものについての利用ができる団体等とし、以下の項目を満たすもの。

地域の活性化が見込まれること 地元住民の理解が得られるような利用計画等であること 国内の企業・団体等であること 通年の利用期間とすること 電気水道等維持管理費を負担すること その他市長が特に必要と認めるもの

応募方法

政策企画課へ利用計画等(様式任意)を提出。

(詳しくは「対馬市ホームページ」www.city.tsushima.nagasaki.jp をご覧ください)

募集期間

平成19年1月4日(木)から平成19年3月30日(金)まで
利用団体の選考方法

応募団体等による利活用案を説明していただきます。決定は、選定審査会で「国の地域再生計画」を踏まえて選考し、後日連絡いたします。

問い合わせ先 政策企画課 0920(53)6111

助0920(53)6112

(E-mail:kikakuka@city-tsushima.jp)

国保連合会からのお知らせ

介護サービス苦情相談窓口のご案内

国保連合会では、介護保険法に基づき、介護サービスの質の向上に関する調査や事業者及び施設への指導及び助言を行う機関として、苦情相談窓口を設け、介護サービス等に対する相談や苦情を取り扱っています。

【申立てできる人】

介護サービス等の利用者、家族及び当該サービスの提供に関する状況を、具体的かつ的確に把握されている方です。

【苦情申立の方法】

原則として、苦情申立書（用紙は、市町の介護保険課に用意しております。）に必要事項をご記入の上、国保連合会の「介護サービス苦情処理委員」宛にご提出していただくことにいたしておりますが、電話でも結構です。お気軽にご相談ください。

【受付時間及びご連絡先】

受付時間 / 平日の午前9時から午後5時まで（土曜・日曜・祝祭日・12月29日から1月3日を除く）
 連絡先 / 〒850 0025
 長崎市今博多町8番地2（国保会館）
 長崎県国民健康保険団体連合会介護保険課
 095(826)1599(苦情相談直通)
 助095(826)1779

鳥を飼っている皆様へ
鳥インフルエンザにご注意を
 県農林部畜産課



高病原性鳥インフルエンザとは、鳥インフルエンザのうち特に病原性が強いものです。なお、鶏卵、鶏肉を食べることにより、人が感染した例はありません。

愛玩鳥を飼われる場合の
注意事項
 鳥の世話をするときは

- ・ 鳥が元気であれば、心配する必要はありません。
- ・ 鳥に触った後は、きちんと手を洗いましょ。
- ・ ふん等をきちんと処理しましょう。
- ・ 健康状態をよく観察しましょう
- ・ 突然、みんな元気がない
- ・ 数日の間に大半が死んだときは、すぐに最寄りの家畜保健衛生所に連絡してください。
- ・ 鳥小屋などの定期的な清掃・消毒を心がけましょ
- ・ よく使用されている消毒薬
- ・ 塩化ベンザルコニウム(オ

- ・ スパン等) / 薬局等で販売されています。
- ・ 消石灰 / ホームセンター等で販売されています。鶏舎の床面に散布してください。鶏舎野鳥との接触を避けましょ
- ・ 放飼いは避け、防鳥ネット等で野鳥が鳥小屋の中に入らないようにして下さい。
- ・ 問い合わせ先
- ・ 長崎県農林部畜産課
095(826)6453
- ・ 吉岐家畜保健衛生所対馬支所
0920(54)2179
- ・ 対馬市役所農林課
0920(53)6111

子どもの人権・女性の悩みごと相談所開設



対馬人権擁護委員協議会
 長崎地方務局対馬支局

人権擁護委員協議会と法務局では、「いじめ」などの子どもの人権問題及び女性の悩みごとの相談に応じるため、次のとおり特設相談所を開設いたします。

相談には人権擁護委員があたり、子どもの人権問題のほか、女性の悩みごと、親子、夫婦の問題などあらゆる相談について受け付けます。

人権等の身近な問題でお悩みの方は、気軽にお越し下さい。

なお、相談は無料で秘密は堅く守られます。

〔日 時〕 1月27日(土) 10:00~15:00
 〔場 所〕 美津島文化会館、峰地区公民館、上県地区公民館
 〔担当者〕 人権擁護委員

確定申告のお知らせ

国税庁ホームページにアクセスすると、ご自宅で申告書等の作成が簡単にできます。



画面に基づき必要項目を入力
 A4サイズの普通紙で印刷
 必要書類を添付して郵送!

所得税・贈与税の申告と納税は

3月15日(木)まで

個人事業者の消費税及び

地方消費税の申告と納税は

4月2日(月)まで

郵送ではなく「申告書作成コーナー」で作成した申告等データをインターネットを通じて提出することもできます。

ただし、事前に届出書の提出等が必要となります。

対馬市交流センター開館記念
「真打ち競演」公開録音の
お知らせ

NHK長崎放送局と対馬市では、「真打ち競演」の公開録音を行います。観覧ご希望の方は、次の要領でお申し込みください。

日時/2月24日(土)

開場/午後5時、開演午後6時、終演予定/午後8時

会場/対馬市交流センター

イベントホール

ゲスト【1本目】チャリー

カンパニー(コント)、ケーシ

ー高峰(漫談)、橋家圓太郎(落

語)【2本目】昭和のいる・こ

いる(漫才)、ひろき(漫談)、柳

家さん(落語)

司会/森田洋平アナウンサー

(NHK長崎)

放送予定/4月(詳細未定)

観覧申込【入場無料】

郵便往復はがき(1枚2人

様)の「往信用裏面」に郵

便番号、住所、名前、

電話番号を「返信用表面」に

郵便番号、住所、名前

を明記し、あて先までお送り

ください。

*なお、応募多数の場合は抽選の上、1枚で2人様まで入

場できる整理券をお送りします。
*1歳以上のお子さまから整理券が必要です。
*ご応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡のほか、受信料のお願いに使用させていただきますことがあります。

(あて先)〒850 8603

(住所不要)NHK長崎放送局

「真打ち競演」係

(しめきり)2月2日(金)必着

問い合わせ先 NHK長崎

放送局・事業「真打ち競演」係

095(821)3124

午前10時~午後6時(土・

日・祝日除く)

NHK長崎放送局ホームページ

<http://www.nhk.or.jp/nagasaki/>



NHK学園小学生
受講者募集中

広域通信制高等学校、福祉

通信教育、および生涯学習通

信講座の学生・受講者を募集

しています。まずは、無料の

案内書・願書をご請求くださ

い。

募集内容/高等学校普通科

(NHKの放送を利用して3

年で高校卒業資格取得)/

高等学校選科(修得科目は

高卒認定試験の受験免除)

/専攻科社会福祉コース(介

護福祉士受験資格取得・2

年制)/生涯学習通信講座

(趣味から資格まで約20

0コース)

募集期間/高等学校普通科・

選科:19年2月1日~4月

20日/専攻科社会福祉コ

ース:19年2月1日~3月1

日/生涯学習通信講座:通

年申込受付

問い合わせ先

〒186 8001

NHK学園

東京都国立市富士見台2

042(572)3151(代表)

36

助042(574)1006

☎0120(06)8881

(案内書請求)



就職活動を応援します(無料)
長崎県就職支援セミナー

長崎県再就職支援センター

【社会保険セミナー】

年金制度・雇用保険制度・

健康保険制度等、知っておく

と得するセミナーです。

・1月27日(土)10時~12時

・美津島地区公民館

【起業・独立開業セミナー】

これから起業・独立開業を
考えている方に必要な要素を
紹介するセミナーです。

・2月18日(日)10時~16時

・美津島地区公民館

問い合わせ先

長崎県再就職支援センター

0120(05)1896

(月~金9時~17時30分)

助092(720)7031



【問い合わせ先】(社)長崎県労

働基準協会対馬支部

〒817 0012

対馬市厳原町日吉301

・助0920(52)1417

対馬少年の主張大会

日時: 2月18日(日)
13:00~15:50

会場: 対馬市公会堂(豊玉町)

各町の大会で選ばれた12名(各町代表2名)の中学生が、それぞれの思いを力強く発表します。

つしまっ子の熱き主張に耳を傾けてみませんか。

厳原町少年の主張大会

日時: 1月28日(日)12:30~

会場: 対馬市交流センター
イベントホール

発表者: 厳原町内小中学校代表 21名



● 特別診療案内 2月分 ●



診療科目	診療日	受付時間	診療時間
血液内科 (長崎医療センター)	第2(火) 13	8:30 15:00	13:00 17:00まで
神経内科 (森正孝)	第1・2・3(水) 7・14・21	8:30 12:00	9:00 17:00まで
循環器科 (守崎勝悟)	毎週水午後 7・14・21・28	8:30 15:00	13:00 17:00まで
脳神経外科 (長崎医療センター)	第2(金) 9	8:30 15:00	13:00 17:00まで
皮膚科 (中対馬病院) (長崎医療センター)	第1・4(水) 7・28 第3(水) 21	8:30 15:00 8:30 11:00	13:00 17:00まで 9:00 15:00まで
糖尿病外来 (川上眞寿弘)	毎週水 7・14・21・28	8:30 11:00	9:00 12:00まで
不妊症外来 (津村圭介)	第1(月) 5	8:30 15:00	14:00 17:00まで
思春期外来 (長崎県立精神医療センター)	第3(土) 17	8:30 11:00	9:00 15:30まで
生活習慣病外来 (川上眞寿弘)	毎週木午後 1・8・15・22	8:30 16:00	14:00 17:00まで

長崎県離島医療圏組合 対馬いづはら病院 電話 0920 52 1910

予約制となります。
内科医の紹介により診療予約となります。
生活習慣病外来について
対象：糖尿病、耐糖能障害、高血圧症、
高脂血症に限定
予約は、不要です。
上記疾患に関する相談でもかまいません。
治療よりも、食事や運動など生活習慣の
指導に重点をおいた外来です。
適宜、管理栄養士、理学療法士、薬剤師
などによる指導も行います。
特別診療のうち、長崎大学、国立病院長
崎医療センター応援につきましては、空
路欠航等により診療を中止する事があり
ますので、事前に確認下さいませようお
願いたします。

診療科目	診療日	受付時間
耳鼻咽喉科 (福岡大学病院)	毎週火) 6・13・20・27 毎週水) 7・14・21・28	8:30 ~ 11:00 8:30 ~ 10:00
脳神経外科 (長崎医療センター)	第4(金) 23	8:30 ~ 11:00
泌尿器科 (長崎大学病院)	第1(金) 2・16 第3(金)	8:30 ~ 11:00
眼科 (対馬いづはら病院)	毎週月・火・木) 1・5・6・8・13・15 19・20・22・26・27	8:30 ~ 11:00
神経内科 (対馬いづはら病院)	第2(木) 8・22 第4(木)	13:00 ~ (紹介状制) 14:00 ~ (紹介状制)
循環器科 (長崎医療センター)	第3(月) 19	予約のみ
言語療法・摂食嚥下訓練 (対馬いづはら病院)	毎週木) 1・8・15・22	予約のみ
予防接種	第2・第4(火) 13・27	13:30 ~
補聴器外来	第1(火) 6	9:00 ~
内視鏡	予約にて受付けています。	8:30 ~ 11:00

長崎県離島医療圏組合 中対馬病院 電話 0920 54 2024

皮膚科... 毎週月曜日から金曜日診療
ただし、2/14(水) 休診
内科、外科、小児科、整形外科
...月曜日から金曜日まで毎日診療
1 印は診療科(内科)よりの予約患者様
のみの診療を行っております。
2 空路欠航の場合は他の医師が代診致し
ます。
3 予防接種について、薬の常備がない場
合もありますので、電話等でお問い合
わせください。
4 透析診療については、月曜日～土曜日
まで午前中に診療しますので、お問い
合わせください。
5 予約制で事業所健診・社会保険生活習
慣病予防検診も行っています。

24時間電話で健康をお届けします

健康テレホンサービス

【長崎】095)826 5511

【佐世保】0956)23 4300

- * 祝祭日は前日のテープが流れます。
- * 朝9時から翌朝9時までの24時間、同じ内容のテープが3分間流れます。
- * 曜日毎にテーマが決められ(日替りメニュー)、月毎にかわります。
- * 内容は専門の医師・歯科医師がつくります。

長崎県保険医協会

〒850 0056 長崎市恵美須町2 3 2F
TEL 095 825 3829 / FAX 095 825 3893
URL <http://www.vidro.gr.jp> Eメール nagasaki-hok@doc-net.or.jp

2007年2月
テレホンテーマ

- 月 心臓が肥大していると言われたら
- 火 脚の静脈瘤
- 水 RSウイルス感染症
- 木 人口内耳-難聴に対する最近の治療法
- 金 家族が認知症になったら
- 土 無痛分娩

お知らせ 毎年の「健康テレホンサービス」放送原稿を収録した、小冊子『健康一口メモ』を販売中です。
第9～10集：1冊300円、第12～19集：1冊400円

半井桃水館で民族音楽のコンサート ～対馬ラテンフェスティバル06～

世界の民族音楽を紹介している対馬ラテンフェスティバル06が、12月10日、厳原町の半井桃水館で開かれました。

今回の開催で10回目になったコンサートでは、東京からブラジル音楽ボサノバの「リマー」、熊本からアイリッシュ（アイルランド）音楽の「アイリッシュ・クリーム」、それと地元対馬から南米アンデスの音楽フォルクローレの「ロス・タイシューコス」の三組が出演しました。

観客の皆さんは、見るのも珍しい様々な楽器で奏でられる音楽に大満足の様子で、熱心に聞き入っていました。



びっくり！全長60mのバーベキュー 大盛況！つしまんなかまつり

11月26日、シャインドームみねでつしまんなかまつりが開催されました。プログラムは、映画「海猿」の上映にはじまり、保育所園児による演技、乗馬体験、海神太鼓、ピンゴ大会など盛りだくさんの内容で、延べ800人が会場を訪れました。

特に、映画には感動された方が多く、全長60mのバーベキューコーナーは大盛況でした。



海神太鼓



海上保安庁のキャラクター
うみまるくんも大人気



ピンゴ大会

かわいい おゆうぎ会



12月10日、上対馬町の比田勝保育所のおゆうぎ会が開かれました。園児たちのかわいらしい元気いっぱいの舞台に、観客席から温かい拍手が送られていました。

交通安全をツリーで呼び掛け

クリスマスが近まった12月13日、豊玉小学校の5、6年生でつくる交通少年団豊玉分団が同町仁位の国道沿いに交通安全を呼び掛けるツリーを設置しました。

雪だるまをかたどった紙などに「やめようよ飲酒運転」「安全な豊玉町にしましょう」といった願い事を書き込み、木につるしました。子どもたちの切なる願いが叶うよう、安全運転をお願いします。

